

『中須ポンプ場だより』 第1号

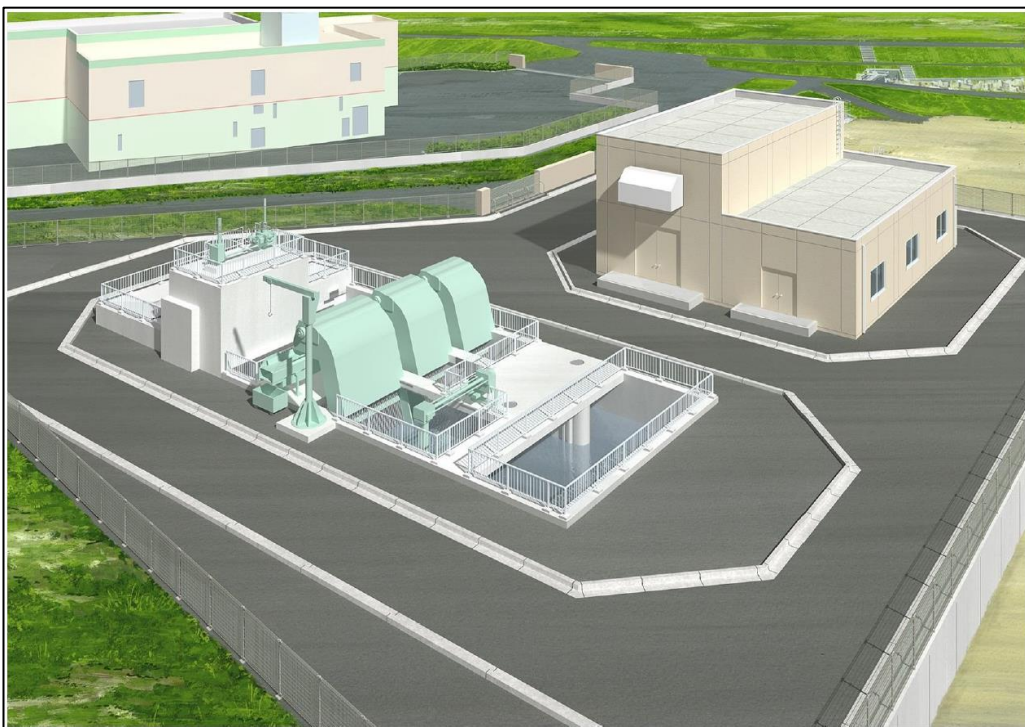
令和7年6月発行

ただいま府中市では、中須町の中須グランド東側へ「中須ポンプ場」を建設しています。定期的に「中須ポンプ場だより」を発行し、工事の進捗状況などをお知らせします。第1号では、事業の概要と、令和7年5月末現在の状況をお知らせします。

事業概要

現在、府中市において、将来にわたり安全で安心して生活できる地域づくりのため、浸水被害の軽減を図ることを目的に内水浸水対策として「中須ポンプ場」の建設工事を令和6年度より行っています。排水ポンプの供用開始は令和8年度末を予定しています。

◆ 完成イメージ図 ◆



平成30年豪雨のような現実に関起こった災害レベルにおいても対応可能とするために、地元を含め「浸水対策検討委員会」において整備手法について検討し、当面、第1期整備として毎秒6立方メートルの排水能力をもつポンプ場を建設することになっています。将来的には、ポンプ増設により毎秒9.8立方メートルの排水能力を確保する計画（第2期整備）となっています。

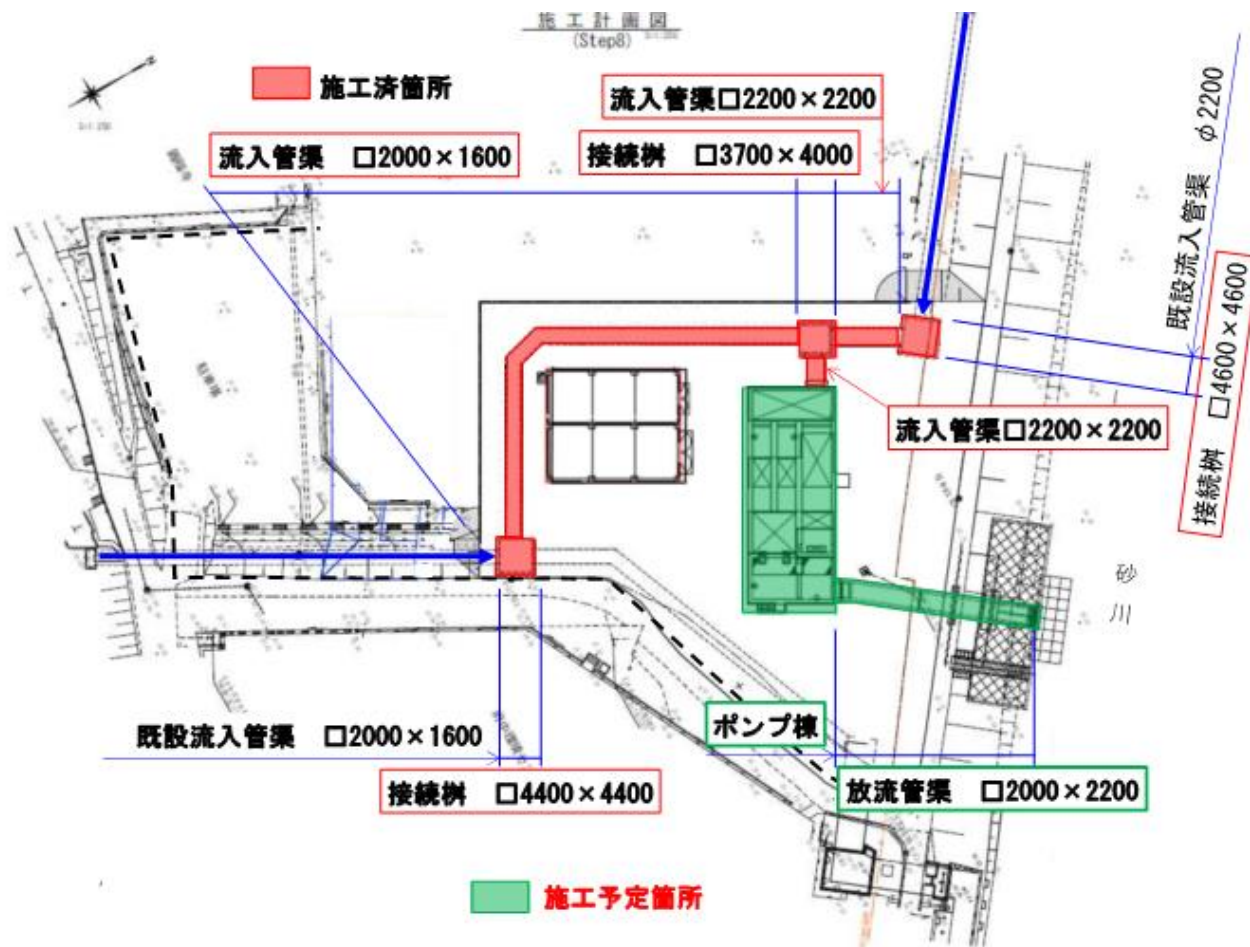
中須ポンプ場は、砂川南側の中須町及び高木町の一部を対象区域（中須排水区）としています。第1期整備により、一部の低宅地を除き、概ね床上浸水は解消される見込みです。

災害への備え

ポンプ場の整備を行っただけで、浸水被害がすべて解消するわけではありません。

災害による被害を少しでも小さくするための備え（①避難場所・避難経路の確認②非常用品の準備③側溝などの掃除）が必要です。

令和 7 年 5 月末現在の建設工事の状況



赤色で着色

令和 7 年 5 月末現在、施工済箇所

下の写真では、流入管渠は地面に埋まっているため写っていません

緑色で着色

令和 8 年 3 月末までに工事する箇所



写真は、工事現場を環境センター側から撮影したものです。